

研究主題

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり

六小版 「主体的・対話的で深い学び」の捉え方

- 主体的な学び ▶ 興味・関心をもち、意欲的に取り組む学び
- 対話的な学び ▶ 気づきや考えを広げたり深めたりするための学び
- 深い学び ▶ 出来たこと・わかったことを、次に活かしていくための学び

1 研究経過

	日時	内容
一学期	4月20日(水)	全体会 今年度の研究について (授業者、教科等調整、研究テーマ、等)
	5月25日(水)	全体会：指導案の枠を提示 分科会：六小の主体的・対話的・深い学びとは、目指す児童像、手立て
	6月22日(水) 研究授業(自立活動)	すずらん学級 加藤 ゆい 教諭 自立活動「すずらんファンタジー」 授業ビデオを見て校内研究会を実施 講師 東村山市立富士見小学校 指導教諭 金子 紀一 先生
二学期	9月26日(月) 研究授業(特活)	6年2組 浅見 晴香 教諭 「ひまわり笑顔集会の計画をたてよう！」 講師 東久留米市立神宝小学校 指導教諭 渋井 洋子 先生
	10月26日(水) 分科会内(特活)	5年2組 杉本 彩香 教諭「連合音楽会がんばろう集会の計画を立てよう」
	10月28日(金) 研究授業(体育)	2年2組 城戸 修 主任教諭 「めざせ 六小にんじゃ!!」 講師 東久留米市教育委員会 (指導室訪問)
	11月1日(火) 分科会内(専科)	音楽 高橋 めぐ美 主任教諭「音のとくちょうを生かして音楽をつくろう」
	11月10日(木) 分科会内(国語)	4年2組 竹川 恭弘 教諭「プラタナスの木」
	11月16日(水) 研究授業(国語)	3年2組 海田 由衣 教諭 「モチモチの木」 講師 墨田区立第三寺島小学校 校長 福井 みどり 先生
	11月25日(金) 分科会内(体育)	1年2組 池ノ谷 由佳 主任教諭「めざせ 六小にんじゃ!!」
三学期	1月18日(水)	今年度のまとめ、来年度について

2 各分科会の研究教科、目指す児童

	主体的な学びの姿	対話的な学びの姿	深い学びの姿
【特支】 【自立】	自分を受け入れようとする児童 ・通っている目的を知り、自分を理解する。 ・なりたい自分のイメージをもつ。 ・課題に対する練習や活動にあきらめずに取り組む。	自分や他者と向き合おうとする児童 ・主訴への解決方法を考える。 ・自分や他者と向き合い、それぞれの長所や特徴、課題を受け入れる。 ・学習を通し、成果や課題を自覚する。	学びを生かそうとする児童 ・学んだことを自信をもって実践する。 ・学んだことを基に新たな課題を見つけ、解決しようとする。 ・課題を生活や社会につなげて考える。
	自ら学ぶ児童 ・興味・関心をもつ。 ・自己の学習を振り返る。 ・粘り強く取り組む。 ・既習事項を生かす。	友達と関わりながら作品をつくる児童 ・改善点を見出す。 ・成果や課題を自覚する。 ・考えの良さに気付く。 ・子供同士の協働	考え方や感じ方を広げる児童 ・問題を発見し、解決方法を考える。 ・思いや意図を基に想像する。 ・音楽科の「見方、考え方」を働かせる。
【低学年】 【体育】	興味をもって、粘り強く取り組む児童 ・運動や遊びに興味・関心をもつ。 ・自分のめあてをもつ。 ・運動の仕方が分かって運動に取り組む。 ・最後まで粘り強く取り組む。 ・自己の学習を振り返る。	気づきや考えを伝えようとする児童 ・よさや違いに気付く。 ・自分の考えを伝える。 ・友達の考えを受け入れる。	学んだことをもとにチャレンジしようとする児童 ・自分の課題に気付く。 ・課題解決のために工夫する。 ・よりよい考えを見出そうとする。
	問題意識をもつ児童 ・学習計画を立てて見直しをもつ。 ・興味関心をもって、文章を読み、めあてをもつ。	考え方や感じ方のちがいに気付く児童 ・自分の考えと比べながら聞く。 ・自分の考えと比べながら話す。 ・考えのよさに気づき、認める。	自分の意見をもち次に活かせる児童 ・学習計画に基づいて学んだことを振り返り、自分の考えをまとめようとしている。
【高学年】 【特活】	よりよい人間関係をつくらうとする児童 ・よりよくしていくために、何に取り組んでいくとよいかを探っていく。 ・話合いで決まったことをよりよくしていくとする。	互いに尊重し合い、良さを認め合う児童 ・友達の考えを聞いて、自分の考えを広げることができる。 ・話合いを通して、仲間とともに意思決定する。	学んだことを生かして活動しようとする児童 ・振り返ったことを生かそうとしている。 ・話合いの中で、学んだことを生かそうとする。

低学年 体育

☆第2学年

「めざせ 六小にんじゃ!!」～多様な動きをつくる運動遊び～



どんな動きができるか、まずは一人一人が考え、同じグループの友達に伝えました。



カードを引き、今日考える動きの種類（すすむ、バランスなど）をグループごとに決めました。



考えた動きには自分たちで名前を付けました。その動きが楽しかったら、相手グループの児童がスマイルマークを貼るようにしました。

グループで考えた動きを、他のグループの友達に紹介して、一緒に楽しみました。

中学年 国語

☆第3学年

登場人物の人柄について考え、自分の言葉で表そう「モチモチの木」



叙述を基に読む前に、一斉読みをしました。一斉読みをすることで、全員で内容理解ができるようにしました。



毎時間、板書したことと、子供たちの感想を掲示することで、場面を振り返ることができるようにしました。



ハンドサインを使うことで、自分と同じ意見や、違う意見を視覚的にも理解できるようにしました。



感想をまとめる観点として「叙述を基に分かったこと」「友達の見聞聞いて分かったこと（交流）」「今日の場面で心に残ったこと（考えの形成）」を示し、その観点ごとに感想を交流することで自分の考えを深めることができました。

高学年 特別活動

☆第6学年

学級活動(1) ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決
「ひまわり笑顔集会の計画をたてよう！」

学級会のはじめに、全員で学級会の足あとを見ながら、課題を確認しました。その課題を解決できるように、話し合いのめあてを考え、そのめあてを達成できるように一人一人が意識して話し合い



事前に意見シートに自分の意見を書き込むことで、提案理由を意識しながら、発言できました

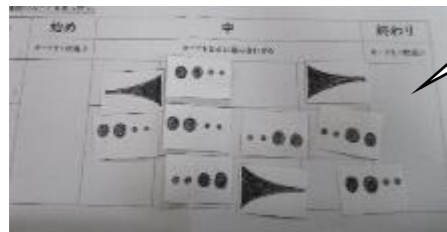


振り返りでは、今日の話し合いで頑張ったことや、次に頑張りたいことを記入し、次回の話し合いにつなげ

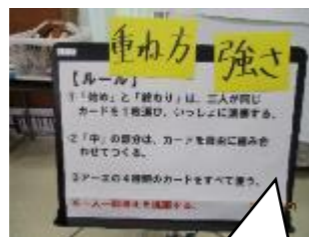
専科 音楽

☆第4学年

「音のとくちょうを生かして音楽をつくろう」



リズムカードを使うことで、音楽づくりに取り組みやすくなりました。



一人一回提案するルールを設けたことで、伝えることを意識して活動に取り組むことができました。



楽器ごとに演奏しやすいリズムがあり、楽器の良さが出るリズムや重ね方を考えて音楽をつくりました。

特別支援教育 自立活動

☆特別支援教室「すずらんファンタジー」



初めに本時の内容とめあてを聞いている様子です。体の向きを話している人に向けて聞くことができました。

相談して、アイテムを決めています。(冒険の中でこんなことが予想されるから)「これを選んだ方がいいよ。」「どう思う?」「これでいいかな?」など相談することができました。



パワーポイントを使ったクエストの物語を見えています。物語に入り込むことで、キャラクターになりきって、より相談活動を行いやすくなるよう工夫しました。



机の上は、よりクエストに入り込めるようにシートを引き、シートにはどこに何を置くと良いか分かるように枠を書きました。子供たちはこのシートの効果もあり、「とても楽しそう。」と興味を示していました。

今年度の◎成果と●課題

- ◎六小の児童の実態を踏まえ、六小における「主体的・対話的で深い学び」とは何かを設定し、分科会ごとに目指す児童像や主題に迫るための手立てを考えることができた。
- ◎各分科会で教科や領域を決めて授業研究を行うことで、教職員にとっても主体的な研究になった。
- ◎専科や特支グループも含め、それぞれ研究授業を行ったことで、広い視点をもって研究することができた。そして、学んだことを日々の様々な教科や場面の指導に活かすことができた。
- 様々な教科等で研究したことにより、教科等の特性を活かして指導を深めること・系統性をもつこと・ブロックの垣根を超えて情報を共有することなどが難しかった。
- 今年度の成果や課題をもとに、目指す児童像に系統性をもたせたり、主題に迫るための手立てを整理したりすることで、より研究を深めていく必要がある。